

**第6問** 近現代史に関するまとめの授業で、時代の転換点を考えてみることになり、Aさん、Bさん、Cさんは、次のような中間発表を行った。それぞれの発表を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 21)

**Aさんの発表**

私は、日露戦争での勝利が日本の大きな転換点の一つだと思います。その理由は、日本人の意識に大きな変化があったのではないかと考えたからです。① 夏目漱石の『三四郎』の一節を取り上げたいと思います。この作品の中で漱石は、中学校教師に「こんな顔をして、こんなに弱っては、いくら日露戦争に勝って、一等国になってもだめですね。」と語らせ、「三四郎は日露戦争以後こんな人間に出会うとは思ってもよらなかった。」と書いています。漱石が描いたこの時期は、② 日露戦争後の日本人の意識の変化があったと考えられ、時代の転換点だったと思います。

**問1** 発表に備えてAさんは下線部①について調べた。この人物の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

|   |
|---|
| 1 |
|---|

 正解率29%

- ① 民権論や国権論の高まりの中で、政治小説を著述した。
- ② 近代化が進む中で、知識人の内面を国家・社会との関係で捉えた。
- ③ 都会的感觉と西洋的教養をもとに、人道主義的な文学を確立した。
- ④ 社会主義運動の高揚に伴って、階級理論に基づいた作品を残した。

**問2 (省略)**

## Bさんの発表

私は、大正から昭和初期にかけての文化の大衆化を大きな転換点と考えました。その理由は、文化の大衆化が、今日の政治思想につながる<sup>㉔</sup>吉野作造が唱えた民本主義を人々に広め、いわゆる「憲政の常道」を支える基盤を作ったと考えたからです。この時期に  ことを背景にして、新聞や総合雑誌の発行部数の急激な増加、円本の発刊など、マスメディアが発達し、社会運動が広がることに結び付くと考えました。

問 3 Bさんの発表の空欄  に入る文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。  正解率23%

- ① 小学校教育の普及が図られ、就学率が徐々に上昇した
- ② 啓蒙思想の影響で欧化主義などの傾向が現れた
- ③ 洋装やカレーライスなどの洋風生活が普及した
- ④ 中等教育が普及し、高等教育機関が拡充された

問 4 Bさんの発表に対して、下線部<sup>㉔</sup>を転換の理由とすることに疑問が出された。そこでBさんがさらに調べたところ、吉野の理論について、現在の日本国憲法の基本原理と比較すると時代的な限界があることが分かった。その時代的な限界を示す吉野の言葉の要約を、次の①～④のうちから一つ選べ。

正解率55%

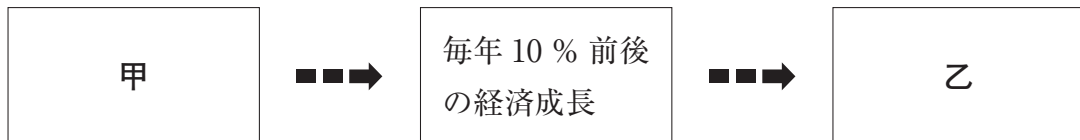
- ① 民本主義は、国民主権を意味する民主主義とは異なるものである。
- ② 民本主義は、日本語としては極めて新しい用例である。
- ③ 民本主義は、政権運用の方針の決定が民衆の意向によるということである。
- ④ 民本主義は、民衆の利益や幸福を求めるものである。

## 日本史B

### Cさんの発表

私は、1960年代を大きな転換点と考えました。1960年に岸内閣に代わった池田内閣が「国民所得倍増計画の構想」を閣議決定し、「今後10年以内に国民総生産26兆円に到達することを目標」としました。その結果、④ 経済が安定的に成長する時代を迎えると同時にその<sup>ひず</sup>みも現れました。この時期には社会全体も大きく変化しました。例えば 。こうした変化から私は大きな転換点と考えました。

問5 下線部④について、その因果関係をCさんは、次のような図を作って発表することにした。甲・乙に入る語句の最も適当な組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。  正解率49%



- 甲 ア マイクロエレクトロニクス技術の導入などによる内需拡大  
イ 技術革新に伴う大企業の膨大な設備投資
- 乙 ウ 公害の発生  
エ バブル経済の出現

- ① 甲—ア 乙—ウ                      ② 甲—ア 乙—エ  
③ 甲—イ 乙—ウ                      ④ 甲—イ 乙—エ

問6 Cさんの発表の空欄  に入る文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。  正解率45%

- ① 農村では、大都市への人口流出が激しくなり、農業人口が減少しました  
② 生活様式が画一化し、多くの人々が中流意識を持つようになりました  
③ 高校・大学への進学率が上昇し、高等教育が広がりました  
④ 円高の進行で、アジアなどに生産拠点を移す産業の空洞化が進みました

